



平成 24 年 5 月 16 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 四 国 銀 行
代 表 者 名 取 締 役 頭 取 野 村 直 史
(コード：8387、東証一部・大証一部)
問 合 せ 先 取 締 役 総 合 企 画 部 長 山 元 文 明
(TEL. 088 - 823 - 2111)

(訂正・数値データ訂正あり)

「平成 24 年 3 月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

平成 24 年 5 月 11 日発表の「平成 24 年 3 月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の記載内容につきまして訂正すべき事項がありましたので、下記のとおりお知らせいたします。なお、訂正箇所につきましては、下線を付しております。

【訂正箇所 1】サマリー情報 2 ページ

(参考) 個別業績の概要

1. 平成 24 年 3 月期の個別業績 (平成 23 年 4 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日)

(2) 個別財政状態

(訂正前)

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1 株当たり純資産	単体自己資本比率 (国内基準)
	百万円	百万円	%	円 銭	%
24 年 3 月期	2, 614, 513	100, 099	3. 8	463. 36	<u>10. 24</u>
23 年 3 月期	2, 553, 248	95, 132	3. 7	440. 21	10. 14

(訂正後)

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1 株当たり純資産	単体自己資本比率 (国内基準)
	百万円	百万円	%	円 銭	%
24 年 3 月期	2, 614, 513	100, 099	3. 8	463. 36	<u>10. 23</u>
23 年 3 月期	2, 553, 248	95, 132	3. 7	440. 21	10. 14

【訂正箇所 2】 決算説明資料 6 ページ

1. 平成 23 年度決算の概況

(6) 自己資本比率 (国内基準)

(訂正前)

【単体】

(単位：百万円)

	平成24年3月末		平成23年3月末
		平成23年3月末比	
(1) 自己資本比率	<u>10.24</u> %	<u>0.10</u> %	10.14 %
Tier1 比率	<u>6.78</u> %	<u>0.11</u> %	6.67 %
(2) 基本的項目	78,514	927	77,587
(3) 補完的項目	<u>40,054</u>	<u>△ 171</u>	40,225
(イ) うち自己資本に計上された 土地再評価差額	7,820	△ 145	7,965
(ロ) うち劣後ローン等残高	25,000	—	25,000
(4) 控除項目	—	—	—
(5) 自己資本(2)+(3)-(4)	<u>118,568</u>	<u>756</u>	117,812
(6) リスク・アセット等	<u>1,157,368</u>	<u>△ 4,251</u>	1,161,619
(7) 総所要自己資本額	<u>46,294</u>	<u>△ 170</u>	46,464

(訂正後)

【単体】

(単位：百万円)

	平成24年3月末		平成23年3月末
		平成23年3月末比	
(1) 自己資本比率	<u>10.23</u> %	<u>0.09</u> %	10.14 %
Tier1 比率	<u>6.77</u> %	<u>0.10</u> %	6.67 %
(2) 基本的項目	78,514	927	77,587
(3) 補完的項目	<u>40,063</u>	<u>△ 162</u>	40,225
(イ) うち自己資本に計上された 土地再評価差額	7,820	△ 145	7,965
(ロ) うち劣後ローン等残高	25,000	—	25,000
(4) 控除項目	—	—	—
(5) 自己資本(2)+(3)-(4)	<u>118,578</u>	<u>766</u>	117,812
(6) リスク・アセット等	<u>1,158,864</u>	<u>△ 2,755</u>	1,161,619
(7) 総所要自己資本額	<u>46,354</u>	<u>△ 110</u>	46,464

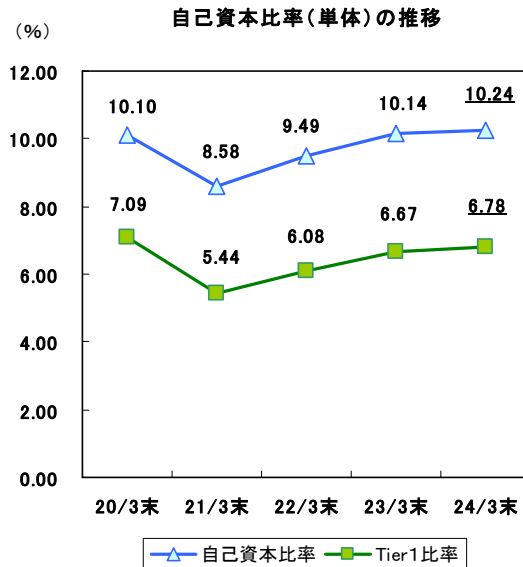
【訂正箇所3】 平成23年度決算の概要 7 ページ

6. 利回り・自己資本比率（単体）

自己資本比率（単体）の推移

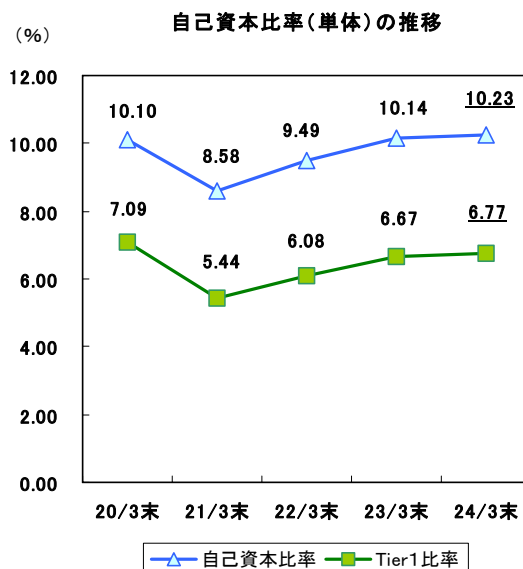
（訂正前）

平成24年3月末の自己資本比率は、前期末より 0.10ポイント上昇し10.24%となりました。国内基準の4%はもとより、安全とされる8%を大きく上回っており、健全性は十分確保しております。



（訂正後）

平成24年3月末の自己資本比率は、前期末より 0.09ポイント上昇し10.23%となりました。国内基準の4%はもとより、安全とされる8%を大きく上回っており、健全性は十分確保しております。



以 上